

ぐんま未来基金 ローカルプログラムオフィサー業務委託  
公募型プロポーザル仕様書

社会が複雑化し、様々な課題が多様化するなか、行政による施策や公的サービスだけでは、支援の手が行き難い状況下にあります。わたしたち一般財団法人ぐんま未来基金は、現代の地域課題を解決するため、地域内の多種多様な組織を巻き込みながら、新しい仕組みを生み出し、助成事業に取り組んでいきます。

### 1 委託業務名

ぐんま未来基金 ローカルプログラムオフィサー業務委託

### 2 目的

本業務は、一般財団法人ぐんま未来基金の業務の一部をローカルプログラムオフィサー（以下、「LPO」と言う）として担い、群馬県内各地の地域課題解決に向けて主体的に取り組む人たちを支援し、その調整や繋ぎ役に徹して、地域の課題設定に係る調査研究、支援者へのアドバイス、広報支援などを総合的にサポートすることを目的とする。

### 3 委託期間

令和7年1月1日から令和7年6月30日までとする。（ただし、目的達成のため、委託期間終了後も委託者と受託者の協力体制を維持することを求める場合がある。）

### 4 履行場所

群馬県の担当地域内（以下のいずれかの地域を目安に各LPOで分担する）

- ・中毛地域（前橋市、伊勢崎市、佐波郡）
- ・西毛地域（高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、多野郡、甘楽郡）
- ・北毛地域（沼田市、渋川市、北群馬郡、吾妻郡、利根郡）
- ・東毛地域（桐生市、太田市、館林市、みどり市、邑楽郡）

### 5 業務内容

以下の業務を行うこととする。

#### (1) 案内業務

当財団がおこなう助成プログラムに対して案内や各種問合せに対する対応を行うこと。

#### (2) 相談業務

助成を希望する団体等からの相談に応じながら適宜アドバイスなどを行うこと。また、担当地域内の団体や関係機関、組織等との関係づくりに取り組むこと。

#### (3) 申請支援業務

助成を希望する団体等に対して、助成に係る手続き等の申請支援をおこない、審査に係る資料等の取りまとめを行うこと。

#### (4) 調査研究業務

地域内外の関係者と協力して地域課題の構造分析や社会的インパクトの可視化等を調査研究すること。また、本業務にて対応した助成申請団体等に対し、業務の効果を把握、分析し、成果報告書にその結果を記載すること。

#### (5) 成果報告書の納品

本業務終了時には、（1）から（4）の実施結果等について報告すること。なお、本業務によって得られた知見、ネットワーク、個々の連絡先と連携内容や、事業の継続可能性、自走化の実現に向けた課題等の見解、提言を記載すること（ワードもしくはエクセルファイル及びA4縦の紙媒体、写真・映像データ）

### 6 その他留意事項

- （1）本仕様書にないものは、委託者と受託者の協議により決定する。
- （2）受託者は、業務の内容及び範囲について委託者と十分打ち合わせを行い、業務の目的を達成すること。
- （3）受託者は、打ち合わせの内容を記録し、随時、委託者へ提出すること。
- （4）受託者は、業務の進捗状況に関して、随時、委託者に報告するとともに、進捗確認や業務に関する打ち合わせにより協議、調整を行うこと。